日々、スピードをあげつつ、進化の歩みを止めないAIは学校教育においても確実に浸透を始めています。 「興味はあるけどちょっと恐怖心もあるし、どうしていいかもわからない」「AIを学校教育に入れるのは絶対 に時期尚早!」等、様々な意見が聞かれます。

生成AIの授業への導入の実践にチャレンジしている東京学芸大学附属小金井小学校の鈴木秀樹教諭、 AI関連のスタートアップを経営しつつ、東京学芸大学の教員をされている遠藤太一郎准教授のキーノート スピーチに加え、文部科学省の「最先端技術及び教育データ利活用に関する実証事業」においてAIを活用し た教員支援を先導されている東京学芸大学の木村守教授の鼎談。

AI×教育の現状と可能性について興味のある方、ぜひ、ご参加ください!

#### 登壇者

#### 鈴木 秀樹 氏

東京学芸大学附属小金井小学校教諭 / 慶應義塾大学非常勤講師



私立小勤務を経て2016年より現職。 ICTを活用したインクルーシブ教育、学習者用デジタル教科書、 生成AIを活用した授業づくり等が主要な研究テーマ。 文部科学省『初等中等教育段階における生成AIの利活用に 関する検討会議』委員。

#### 太一郎氏 遠藤

株式会社カナメプロジェクト 取締役CEO / 東京学芸大学 教育AI研究プログラム 准教授



AI歴25年。数百のAI、データ活用、DXプロジェクトに携わる。 18歳でAIプログラミングを始め、米国ミネソタ大学大学院在学中に 起業。その後、AIスタートアップのエクサウィザーズに参画し、 技術専門役員としてAI部門を統括。現在はAIとWeb3を主軸に 添えた事業を株式会社カナメプロジェクトで展開。

## 守 氏

東京学芸大学 先端教育人材育成推進機構 データ駆動型教育創成ユニット長 教授



東京学芸大学人文社会科学系長、外国語外国文化研究講座教授。 東京学芸大学卒、広島大学大学院博士課程修了。 専門分野である漢文教育、中国語教育、漢字情報処理分野に おいて各種ICT機器活用のためのコンテンツ開発・実践研究を 行っている。



※内容は一部変更となる場合がございます。

お申込み

■ 日本の主体的な 学どのた前の プラットフォーム

# お申込み方法のご案内

### 1.QRコードを読み取る、もしくはURLにアクセスします。





## 2.1 Dig Eduのセミナー画面が表示されたら IDの登録 or ログインをします。

※初回のみ I D登録が必要になります。



すでに I D登録がお済みの方は ログインボタンをクリック



ログイン画面

I D登録がまだの方は 新規アカウント登録フォーム リンクをクリック





新規アカウント登録画面



## 3.申込みを行います。



I Dig Eduにログイン後、対象のセミナー(講座)を クリックします。



# これで申込みは完了です。

#### 受講方法

申込期間終了後にメールをお送りします。メール記載の URLより「I Dig Edu」にログインし、講座詳細画面の ZoomURL「開く」ボタンをクリックしてご受講ください。